

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分
 【発行日】平成 29 年 9 月 14 日 (2017.9.14)

【公開番号】特開 2015-41106 (P2015-41106A)
 【公開日】平成 27 年 3 月 2 日 (2015.3.2)
 【年通号数】公開・登録公報 2015-014
 【出願番号】特願 2014-160912 (P2014-160912)
 【国際特許分類】

G 0 3 B 35/00 (2006.01)

B 0 5 C 5/00 (2006.01)

【F I】

G 0 3 B 35/00 A

B 0 5 C 5/00 1 0 1

【手続補正書】
 【提出日】平成 29 年 8 月 2 日 (2017.8.2)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

印刷ゾーン内に配列され、印刷媒体の表面にインク滴を吐出するよう設定された複数のインクジェットと、

前記複数のインクジェットに操作可能に接続された制御装置であって、

前記複数のインクジェットを操作して、前記印刷媒体の前記表面に光学的に不透明なインクを用いて第 1 の印刷線と第 2 の印刷線を形成するように設定され、前記第 1 の印刷線および前記第 2 の印刷線は、前記第 1 の印刷線と前記第 2 の印刷線との間に所定の間隔をあけて、互いにほぼ平行に配列され、前記第 1 の印刷線と前記第 2 の印刷線の前記印刷媒体からの高さは事実上ゼロであり、

前記複数のインクジェットを操作して、前記印刷媒体の前記表面の前記第 1 の印刷線と前記第 2 の印刷線との間に光学的に透明なインクの滴を複数吐出して、前記印刷媒体の前記表面にレンチクルを形成するよう設定され、前記レンチクルは、前記第 1 の印刷線と前記第 2 の印刷線との間の前記所定の間隔に対応する幅をもって形成される、制御装置と、

を含むプリンタ。

【請求項 2】

前記制御装置が、

前記複数のインクジェットを操作して、前記光学的に透明なインクの複数の滴を吐出して、前記レンチクルが、前記印刷媒体の前記表面の前記第 1 の印刷線と前記第 2 の印刷線との間を覆うことができるように、および、前記第 1 の印刷線と前記第 2 の印刷線の上において前記印刷媒体の前記表面の少なくとも部分を覆うことができるようにさらに設定された、

請求項 1 に記載のプリンタ。

【請求項 3】

紫外線の光源をさらに含み、

前記複数のインクジェットが、紫外線硬化インクで、前記レンチクルを形成するよう設定され、前記紫外線の光源が、前記レンチクルを形成する前記紫外線硬化インクに紫

外線の光をあてて、前記レンチクルが前記印刷媒体の表面に光を集めることができるような形状に、前記紫外線硬化インクを固化させるよう設定された、

請求項 1 に記載のプリンタ。

【請求項 4】

前記制御装置が、

前記複数のインクジェットを操作して、前記レンチクルが、第 1 の方向からの光を前記挟み込み印刷画像の第 1 の部分に集中させ、かつ第 2 の方向からの光を前記挟み込み印刷画像の第 2 の部分に集中させるための、前記挟み込み印刷画像を前記印刷媒体の別の表面に形成して、前記第 1 の方向からは前記挟み込み画像の前記第 1 の部分だけが見えるようにし、前記第 2 の方向からは前記挟み込み画像の前記第 2 の部分だけが見えるようにするようさらに設定された、

請求項 1 に記載のプリンタ。

【請求項 5】

前記第 1 の印刷線、第 2 の印刷線、およびレンチクルを形成する前に、前記複数のインクジェットが、前記印刷媒体の前記別の表面に前記挟み込み画像を形成する、

請求項 4 に記載のプリンタ。